

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
H株式会社	常時雇用 5名 臨時雇用 6名	奈良県五條市	経営の合理化と新事業の立ち上げ	専門家支援3回

相談内容・現状課題

■相談内容

切り枝花木の市場への卸売りを主とした経営を行っており、インターネット販売部門の拡大に伴う経営の方向性やその事務処理の効率化など業務改善について助言・指導を受けたい。

また、花木の精油を用いた6次産業化を検討しており、その妥当性と商品開発、販路開拓・拡大、資金計画についても指導を受けたい。

■現状課題等

- ・インターネット販売の割合が増加しており、経営の方向性を定める必要。
- ・インターネット販売拡大のボトルネックとなっているのが販売情報と会計の事務処理であり、業務効率化のためシステム導入が必要。
- ・6次産業化にあたり、商品の可能性と注意点について検討が必要。
- ・新商品開発と販路開拓等に伴う設備投資にかかる中長期経営計画、資金計画の作成が必要。

相談所の支援体制・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援内容

派遣した専門家(中小企業診断士)から以下の助言・指導が行われた。

- ① インターネット販売は今後の需要拡大が見込まれ、事務処理の効率化でインターネット販売の比率を高めるという方向性に間違いがないことを助言。検討しているシステムは、販売情報と会計の事務処理を連動させるもので、同業者の評判も良く試行もしているとのことであることを助言。
- ② 精油の製造での6次産業化推進は、コウヤマキ(高野槇)等の廃材利用と既存の販売チャネルの活用の点で支持し、精油製造機の選定については作業性等実務的な内容の確認を勧めた。
- ③ 6次産業化に向けた新商品開発の妥当性(商品ニーズ、販路確保など)の分析を踏まえた経営計画及びその計画に即した施設設備への資金繰りや償還を含めた中長期資金計画の作成を指導・助言した。
なお、資金繰りにあたっては、6次産業化補助金、経産省関連の補助金の活用も助言し、最適な取り組みを指導。

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

インターネット販売にかかる連動システムの導入により事務の大幅な効率化を図ることができた。

試作機での精油の生産を開始し、副産物のフローラルウォーターと併せて新製品開発の取組みが進み、関係業者と連携した2次加工品開発の取組みにも繋がった。

開発した新製品はECサイトで試験販売を開始。販売促進費用に助言を受けた補助金を活用し、ECサイトの新商品特設ページ(国内外向け)を開設する予定。



コウヤマキのルームスプレー

■コーディネーター所感

中小企業診断士の助言・指導により、切り枝花木の卸売りからインターネット販売での販路拡大と調製時の廃棄物を活用した新製品開発を目指す経営主の戦略に対する後押しができ、大きな一歩を踏み出せた。

中長期の経営計画を考えつつ、この事業展開を安定的なものにしていくための今後の取組に期待したい。